まちかどトピックス

11～12月

実りの秋、旬の野菜がずらり

11月23日、石川河川敷川西グラウンドで農業祭と防災フェアが開催され、約7000人が来場しました。農業祭では、農林水産省の地理的表示（GI）保護制度に農産物として大阪府内で唯一登録となった「富田林の海老芋」を使った豚汁や「奇跡の復興米」を使ったおにぎりが、無料で振る舞われました。

また、防災フェアでは、消火訓練やAED体験、防火服の試着などが実施され、子どもも大人も楽しく防災について学んでいました。

「富田林警察署歌」を披露

12月６日、富田林警察署で「署歌披露演奏会」が行われ、大阪府警察音楽隊の生演奏によって署歌が披露されました。

富田林署員が作詞・作曲を手がけ、金剛山や富田林寺内町、だんじりといった富田林の自然や文化に触れつつも、地域の「平和を守る」という警察官の決意が込められた、力強い内容となっています。

詳しくはこちら

「MEET ★富田林コンクール」表彰式

11月19日、「認知症の本を読もう！ MEET★富田林コンクール」の表彰式が開催されました。

同コンクールは、「認知症と伴にあゆむ笑顔のまち」をめざして、市内の小・中学生を対象に、認知症に関係のある本を読んで感じたことをまとめた読書感想文や絵を募集したものです。

受賞者の皆さんには、表彰状と記念品が授与されました。

「子どもの権利」ってなんだろう

11月20日、市議会議事堂で「子どもの権利条約」について考えたことを発表する、小学生サミットが開催されました。同サミットには、市長、教育長、市議会議長・副議長も同席しました。

本市では「こどもの権利に関する条例」の制定を進めています。この取り組みの一環として、市内16の小学校の代表、65人が集まり、「条約で大切にしたい権利とその理由」をテーマに発表し、意見交換をしました。ラップにしたり、歌にしたりと各校が個性的な方法で自分たちの意見を発表してくれました。

冬の夜を彩る　光の世界

南海金剛駅周辺の街並みを彩る風物詩、金剛きらめきイルミネーションが今年も始まりました。今年は「CONNECT（コネクト）～繋（つな）がる光～」をテーマに、蝶をモチーフとした幻想的な光の世界が広がっています。

イルミネーションは1月19日㈰まで点灯していますので、ぜひ一度足を運んでみてください。